

京都丹波の教育

南丹教育局NEWS

第25号

展望する力

はくくみたい力

つながる力

挑戦する力

包み込まれているという感覚

平成24年6月22日

平成24年度第1回ベーシックセミナー開催！

南丹教育局では、今年度管内の小・中学校で採用された講師（経験年数が3年以内程度の者）を対象とした研修会を5月30日（水）に開催しました。この研修会は、教職員としての自覚を高め、教育活動への展望を持たせるとともに、本府学校教育を推進する上で基本となる諸事項について理解し、以て講師等の資質の向上を図ることを目的に、毎年開催しているものです。

今回は約70名が受講し、管内における教育課題や教職員の服務規律確保、実践発表から学級づくりや授業づくり等について学びました。

講義「管内における教育課題について」

南丹教育局 樹山総括指導主事



講義「教職員の服務規律確保について」

南丹教育局

（松本学務課長）原人事主事



実践発表

「子どもが“生きる”学級づくり・
授業づくりをめざして」

南丹教育局

中川社会教育主事兼指導主事



～**～受講者の感想から～**～

- 管内の学校教育の現状や、重点課題等が把握できて参考になった。服務規律等については生徒の前に立つ者としての自覚が深まった。
- 新しい学校に変わり、今まで通用していたことが通用しなくなり、どうしようかと悩んでいました。「自分の持ち味は大事に」という中川先生の言葉が心に残りました。

